



企業訪問

(有)大恵
東京都八王子市元本郷町
2-3-1
TEL 042-626-5894

織物の整理加工一筋に60年、熟練の技術が光る

— 経験と手技から生みだされる様々な風合いの布 —

都心から西へ約40km。古くから織物産地として栄えた八王子は、今日でも様々な繊維関連企業が集積しています。

今回ご紹介する(有)大恵は、この八王子で60年近く、織物などの整理加工を専門に行っている企業で、日頃から技術の向上に努められ、技術相談や依頼試験など様々な都産技研八王子支所をご利用いただいています。

布地の善し悪しは最後の仕上げが肝心!

織物や染め物など、アパレルやインテリア製品の材料となる布地は、実に多くの工程を経てつくられます。例えば、ジャカード織のネクタイの場合、企画デザイン、撚糸、染色、整経^{はたじかけ}、機仕掛、紋意匠、製織、整理加工、裁断縫製など様々な工程があり、しかもそれぞれが分業化され、互いに連携しています。

(有)大恵で行っている整理加工という工程は、できあがった布地の幅や織目を整えたり、表面を起毛させたりというように、布地に施される最後の様々な加工のことですが、どちらかと言えば目立たず縁の下の力持ちというような存在です。しかしながら、この工程で布地の風合いや見栄えなどが左右されると言っても過言でなく、大変に重要で不可欠な工程です。

手技と使い込まれた機械の妙

(有)大恵の工場には、使い込まれた加工用機械が、大小と狭しと並べられ、この機械と職人さんたちの手技により、簡単に真似の出来ない様々な表情の布地が生み出されます。

「うちは整理加工一筋に長年培ってきた技術で、高品質な加工ができると自負しています。特に、今では小幅に対応した機械は少なく、ウール産地の尾州



図1 (有)大恵、小宮浩専務

など、全国各地から仕事を受けています。」と、仕上がったばかりの布地を前に小宮浩専務は話してくださいました。同社では、各種製品の起毛を中心に、縮絨、柔軟、しわ、抗菌、テントセツト、製品洗いなど、様々な加工を行っています。

また、作業の順番待ちのために依頼品が放置されることがないように、受け付け確認後すぐに加工作業にまわし、出来る限り短納期での対応に努めています。

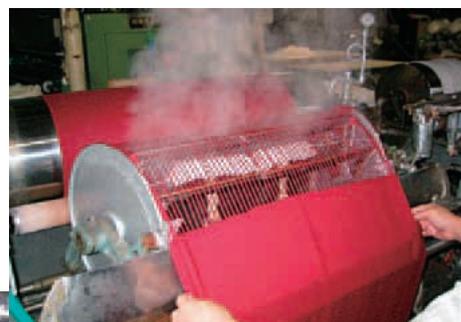


図2 作業風景 上：テンターという機械で布幅を整える
下：仕上がった布を確認する職人さん

ファッションの街八王子を目指して

小宮さんは、八王子の繊維関連企業を中心として様々な業種、人材の集う研究・交流グループの「八王子ファッション協議会」の中心メンバーとしても活躍され、共同展示会や技術研修会などの企画、若手の人材育成などにも精力的に取り組まれています。様々なファッション素材の発信基地としての八王子を目指し、これからもリーダーシップを発揮されることと思います。

事業化支援部 < 八王子支所 >

藤田 茂 TEL 042-642-2778

E-mail : fujita.shigeru@iri-tokyo.jp